

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会医療法人財団新和会)
 事業所名 (八千代病院訪問リハビリテーション)
 サービス種別 (訪問リハビリテーション)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移動支援機器		ロボットアシストウォーカー RT.2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
29年3月1日	1セット	29年2月1日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

訪問リハビリテーションで屋外歩行実施する際に、歩行補助具として活用している。
 使用日誌のファイルを作成し、使用頻度を記入する運用を行っている。
 事業所内のカンファレンス等により、ロボットアシストウォーカー RT.2の対象となる利用者の抽出についても議論している。また、必要に応じて他事業所への情報共有を実施している。

【介護ロボットの導入効果】

訪問リハビリテーションサービスでは居宅外での屋外歩行訓練や、居宅周囲の道路環境を含む評価を実施することで活動へと繋げている。介助者は介護ロボットの機能である電動アシスト機能、ブレーキ機能、転倒防止機能により介助者の介助負担軽減効果がみられる。
 また、介護ロボットの機能に適応する利用者に関しては介護保険でレンタルし、自立に向けた支援に繋がるケースがあるため、実機で評価することにより、目標達成への一助となり、訪問リハビリテーションの満足度向上がみられている。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人昭徳会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム高浜安立荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
移動支援 自動制御付き歩行器		ロボットアシストスマートウォーカー RT2	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 29 年 3 月 20 日	2	平成 29 年 3 月 20 日	年 月 日から 年 月 日まで

【介護ロボットの使用状況】

利用に適する利用者を選定し、使用している。
 介護者の介護負担軽減を意識し積極的な活用を進めている。
 利用者の安全な移動手段、歩行訓練等で生活の幅を増やすことができるように活用している。

【介護ロボットの導入効果】

安全機能（アシスト機能）があることで無理な姿勢での介助・介護が減り介護負担の軽減が図られている。
 利用者においても歩行の機会が増え、生活の幅も広がり自立支援に繋がっている。

(注) 介護ロボット毎に作成すること。